

#### 4 製造品出荷額等

製造品出荷額等は，前年より 33 億 8,632 万円（前年比 1.7%）減少し，1,913 億 9,680 万円となった。

##### (1) 産業別製造品出荷額等

産業別に製造品出荷額等を見ると，食料品製造業が構成比で 30.0%（574 億円，1 億円未満四捨五入）で最も多く，次にパルプ・紙・紙加工品製造業が 14.8%（283 億円），以下，金属製品製造業が 8.7%（167 億円），飲料・たばこ・飼料製造業が 5.9%（113 億円），家具・装備品製造業が 5.4%（104 億円）となっており，上位 5 産業で全産業の約 6 割を占めている。

図8 製造品出荷額の産業別構成

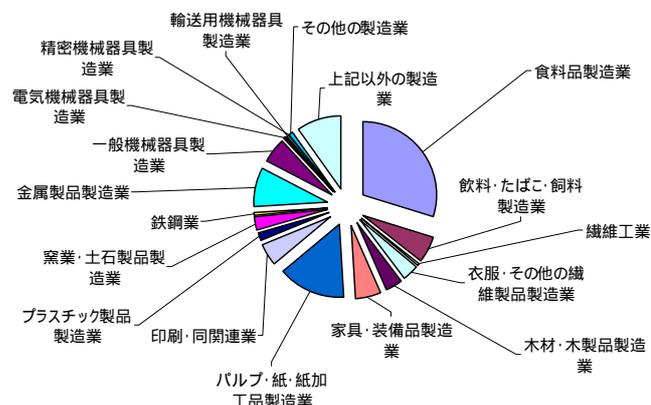


表8 産業別製造品出荷額等

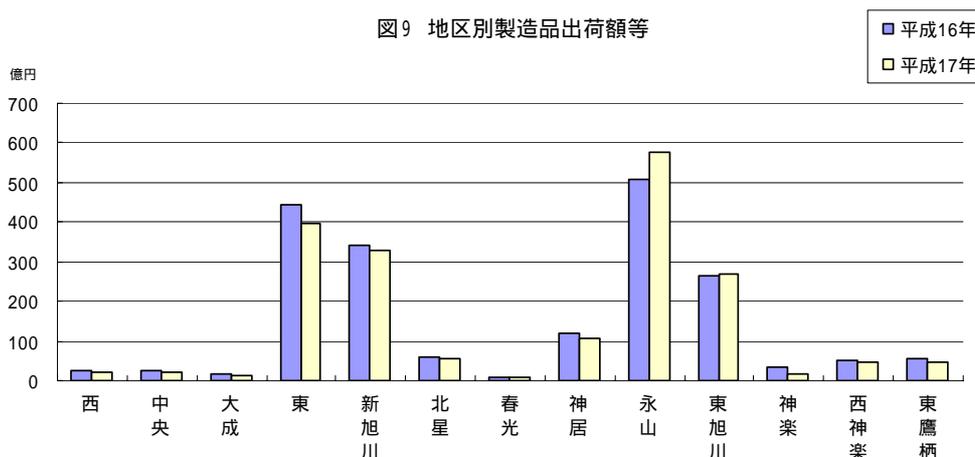
単位: 万円

産業 (中分類)	平成 16 年(2004 年)		平成 17 年(2005 年)		増減率 (%)	寄与率 (%)
	実数	構成比(%)	実数	構成比(%)		
<b>総数</b>	<b>19 478 312</b>	<b>100.0</b>	<b>19 139 680</b>	<b>100.0</b>	<b>1.7</b>	<b>100.0</b>
09 食料品製造業	5 232 615	26.9	5 744 079	30.0	9.8	151.0
10 飲料・たばこ・飼料製造業	1 131 153	5.8	1 126 472	5.9	0.4	1.4
11 繊維工業	X	X	18 411	0.1	X	X
12 衣服・その他の繊維製品製造業	602 500	3.1	712 222	3.7	18.2	32.4
13 木材・木製品製造業	881 448	4.5	759 192	4.0	13.9	36.1
14 家具・装備品製造業	1 143 417	5.9	1 042 702	5.4	8.8	29.7
15 パルプ・紙・紙加工品製造業	2 797 508	14.4	2 826 001	14.8	1.0	8.4
16 印刷・同関連業	1 093 725	5.6	947 833	5.0	13.3	43.1
19 プラスチック製品製造業	350 767	1.8	351 920	1.8	0.3	0.3
22 窯業・土石製品製造業	566 839	2.9	488 543	2.6	13.8	23.1
23 鉄鋼業	155 639	0.8	159 644	0.8	2.6	1.2
25 金属製品製造業	1 636 458	8.4	1 673 709	8.7	2.3	11.0
26 一般機械器具製造業	1 001 358	5.1	982 549	5.1	1.9	5.6
27 電気機械器具製造業	146 736	0.8	124 732	0.7	15.0	6.5
30 輸送用機械器具製造業	101 276	0.5	89 371	0.5	11.8	3.5
31 精密機械器具製造業	X	X	8 513	0.0	X	X
32 その他の製造業	253 467	1.3	231 990	1.2	8.5	6.3
上記以外の製造業	2 383 406	12.2	1 851 797	9.7	22.3	157.0
<b>基礎素材型産業</b>	<b>6 771 413</b>	<b>34.8</b>	<b>6 656 765</b>	<b>34.8</b>	<b>1.7</b>	<b>33.9</b>
<b>加工組立型産業</b>	<b>3 232 767</b>	<b>16.6</b>	<b>2 659 206</b>	<b>13.9</b>	<b>17.7</b>	<b>169.4</b>
<b>生活関連型産業</b>	<b>9 474 132</b>	<b>48.6</b>	<b>9 823 709</b>	<b>51.3</b>	<b>3.7</b>	<b>103.2</b>

(2) 地区別製造品出荷額等

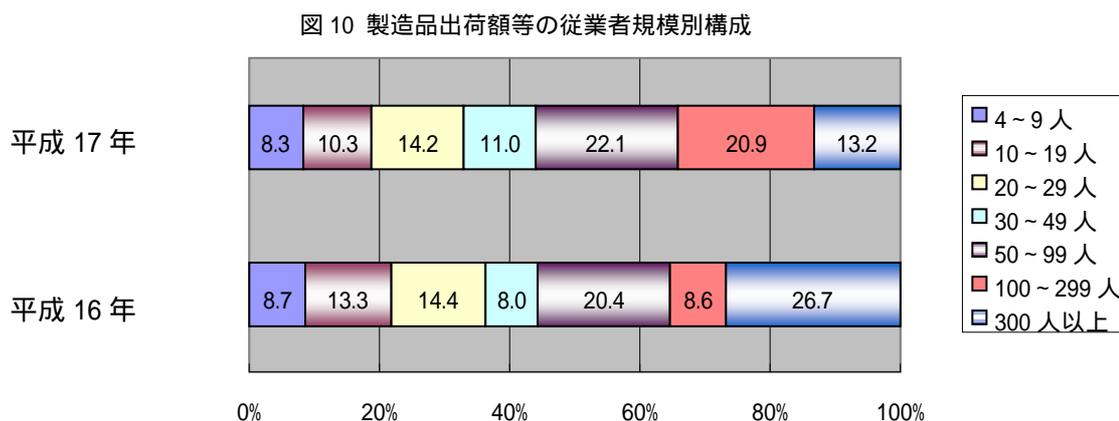
地区別に製造品出荷額等を見ると、永山地区が577億円（構成比30.1%）で最も多く、以下、東地区が395億円（同20.6%）、新旭川地区が330億円（同17.2%）、東旭川地区が269億円（同14.0%）などとなっており、この4地区で全市の約8割を占めている。

前年と比較すると、永山地区で約71億円（前年比14.0%）増加、東旭川地区で約2億円（前年比0.9%）増加したが、それ以外の地区では減少している。



(3) 従業者規模別製造品出荷額等

従業者規模別に製造品出荷額等を見ると、50～99人規模が構成比で22.1%（423億円）と最も多く、以下、100～299人が20.9%（399億円）、20～29人が14.2%（272億円）などとなっている。



前年と比較すると、従業者規模の7区分のうち、100～299人規模が138.5%増加したほか、30～49人で34.7%、50～99人で6.7%増加したほかは、300人以上規模での51.6%減をはじめ、みな減少となっている。

表9 地区別製造品出荷額等

単位:万円

地区名	平成 16 年(2004 年)		平成 17 年(2005 年)		増減率 (%)	寄与率 (%)
	実数	構成比(%)	実数	構成比(%)		
総数	19 478 312	100.0	19 139 680	100.0	1.7	100.0
西	247 428	1.3	212 611	1.1	14.1	10.3
中央	250 055	1.3	221 423	1.2	11.5	8.5
大成	153 327	0.8	144 383	0.8	5.8	2.6
東	4 445 319	22.8	3 951 018	20.6	11.1	146.0
新旭川	3 411 182	17.5	3 295 959	17.2	3.4	34.0
北星	580 648	3.0	563 190	2.9	3.0	5.2
春光	102 986	0.5	94 091	0.5	8.6	2.6
神居	1 180 153	6.1	1 061 936	5.5	10.0	34.9
永山	5 059 731	26.0	5 768 572	30.1	14.0	209.3
東旭川	2 663 020	13.7	2 686 361	14.0	0.9	6.9
神楽	340 458	1.7	184 781	1.0	45.7	46.0
西神楽	500 354	2.6	473 609	2.5	5.3	7.9
東鷹栖	543 651	2.8	481 746	2.5	11.4	18.3

表 10 従業者規模別製造品出荷額等

単位:万円

従業者規模 (7区分)	平成 16 年(2004 年)		平成 17 年(2005 年)		増減率 (%)	寄与率 (%)
	実数	構成比(%)	実数	構成比(%)		
総数	19 478 312	100.0	19 139 680	100.0	1.7	100.0
4～9人	1 695 008	8.7	1 595 936	8.3	5.8	29.3
10～19人	2 585 431	13.3	1 980 846	10.3	23.4	178.5
20～29人	2 796 732	14.4	2 722 022	14.2	2.7	22.1
30～49人	1 559 397	8.0	2 099 871	11.0	34.7	159.6
50～99人	3 965 858	20.4	4 230 361	22.1	6.7	78.1
100～299人	1 674 713	8.6	3 993 553	20.9	138.5	684.8
300人以上	5 201 173	26.7	2 517 091	13.2	51.6	792.6
(再掲)						
4～29人	7 077 171	36.3	6 298 804	32.9	11.0	229.9
30人以上	12 401 141	63.7	12 840 876	67.1	3.5	129.9